

2017

10

October

とべ



【特集】

- 宮司町長所信表明 二期目の意気込み … 2
- 札幌都心部から一番近い道の駅が誕生！
北欧の風 道の駅とうべつ … 4
- 今年は当別町・レクサンド市
姉妹都市提携 30 周年 part3 … 6
- 現代を生きる 当別高校園芸デザイン科
佐々木春華さん / 野口 茜さん / 川原涼太さん … 15

【今月の表紙】

北欧の風 道の駅とうべつ開業
ドローンより撮影 (9月23日)

所信表明 二期目の意気込み

(第4回 当別町定例議会 9月5日)



当別町長 宮司 正毅

私の町長就任一期目を振り返りますと、財政再建を進めながらも、新たな施策に挑戦し、幾つかの新しい事業を実現することができました。「北欧の風 道の駅とうべつ」の創設であります。

いよいよ今年23日のオープンにこぎつけましたが、この事業は、当別町の「産業力の強化」を進める上での「起爆剤」となり、加えて、道の駅の運営母体であります地域商社「株式会社 tobe(トゥビー)」は、町の将来の経済構造を大幅に向上させてくれるものと確信いたしております。



「北欧の風 道の駅とうべつ」
開業式典テープカット

2点目に、未来を担う子どもの育成を目指して、札幌圏域では初めての「小中一貫教育」を導入。**3点目に、**ふるさと納税の寄附金額を増加させ、町の特産品を全国にPRすることができ、特産品の生産増による町内産業の活性化並びに雇用創出にもつなげることができました。**4点目に、**町の基幹産業である農業の所得向上を目指して策定した「当別町農業10年ビジョン」。

5点目に、医療費助成、通院費や入院費の無償化の拡充等、子どもの医療費の負担軽減を実現できました。

二期目も攻めの姿勢を貫き、未来への足掛かりとなる取り組みに挑戦してまいります。

「**1番目の施策**」としては、「稼ぐ力」を身に着けるための「**産業力の一層の強化**」であります。その**1点目**は、既存企業並びに起業される方への支援、町内商工業の基礎体力の向上と、確かな経済力の基盤の構築を図ることです。**2点目**は、引き続き企業誘致を積極的に推進することです。そのためには、企業立地支援制度など産業振興制度の改善や、農振の除外及び農地転用により、誘致地区の環境を整える必要があります。

3点目は、「農業10年ビジョン」の一層の推進です。この実現には1次産品の更なる強化に加え、2次産業化、6次産業化への挑戦が必要となります。道の駅がこれらの推進の機関車になることを確信しています。

4点目は、再生可能エネルギー、特に「木質バイオマスエネルギー」施策を積極的に推進してまいります。



総合体育館敷地内に設置した木質ボイラー

そのためには、林業振興にも注力してまいります。
5点目は、「**北欧の風 道の駅とうべつ**」の着実な運営を定着させ、「株式会社 tobe」をしっかりと育てることです。

「**2番目の施策**」は、**教育・子育て・福祉の推進**です。
 その**1点目は**、一体型小中一貫校の新設です。当別町で子育てをしたいと言われるように近隣自治体と明確な差別化が図られる教育環境の創出を目指します。



中学校の体育授業を受ける当別小6年生（平成28年度）

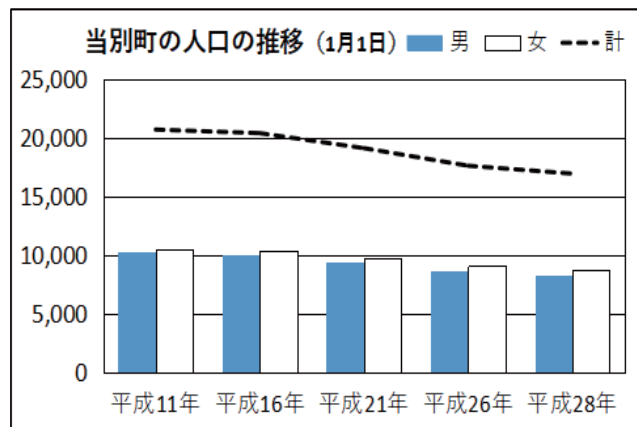
2点目は、幼児教育・保育の充実です。豊かな感性を育む情操教育や外国語に触れる機会の創出などをさらに深める取り組みを進めてまいります。**3点目は**、北海道医療大学並びに町内の社会福祉法人・福祉団体との連携を強化して、医療・福祉分野における施策の更なる充実を図ることです。**4点目は**、私の一期目に実現できなかった図書館の建設です。子どもたちの学習環境を高め、町民の文化的生活を後押しする他賑わいをもたらす施設として、大変重要であり、町全体の公共施設の見直しの中で、複合施設の一つとして考えてまいります。**5点目は**、保育料・医療費等を軽減し、また、子どもが学び、遊ぶ施設の整備を進め、子どもを育てやすい環境づくりをこれまで以上に深化させてまいります。



認定子ども園 当別夢の国幼稚園での夕涼み会

「**3番目の施策**」は、**人口減少にストップをかけ、定住人口並びに交流人口を増やすこと**です。子育て世帯を呼び込めるような町営住宅の改修・新設。また、新規アパートの建設を促進し、同時並行的に、医療大学との「学生町内居住1,000人プロジェクト」での居住者の発掘も進めてまいります。昨年度にまとめた「当別町版生涯活躍のまちづくり」（CCRC）構想、並びに、北海道庁との連携プロジェクト「北の住まいるタウン」構想を具現化し、定住人口の増加につなげてまいります。

交流人口を増やす施策としては、「道の駅」の開業により大幅に増えるであろう来町者を町内に周遊させる仕組みづくりを研究してまいります。



また、先駆的な取り組みとして、最近、誘致したドローン訓練場の発展的活用や、GPS・^{※1}ICTを駆使した近代機器の活用を、農林業、建設業、観光、除雪、災害等々、様々な分野に広げていきます。

災害への対応策として、役場庁舎の建て替えや、小中学校校舎の老朽化対策、町営住宅を含む公共施設の改廃などについて早急に議論を深め、計画を立てる必要があります。国交省が推進している^{※2}PPP/PFI構想を有効に活用すべく、民間資本の取り込みにも傾注していく所存です。

以上、産業力・稼ぐ力を強化し、財政基盤を整え、教育・福祉の充実を図り、災害に強いまちづくりを実現する。このことにより、住民の豊かさが高まり、定住人口・交流人口の増加がもたらされ、町内での消費力が向上し、町が発展していくことになるのです。これに向かって町職員とともに現存の課題に正面から向き合い、果敢に挑戦してまいりますのでご協力をお願い申し上げます。（所信表明演説より一部抜粋）

※1 情報通信技術のこと

※2 公共と民間が連携して公共サービスを提供すること

札幌都心部から一番近い道の駅が誕生！ 北欧の風 道の駅とうべつ

9月23日・24日の開業時には
大勢の方にお越しいただきありがとうございました。
大変なご好評をいただき
入場するまでにかなりの待ち時間をいただいたこと
深くお詫び申し上げます。
しばらくは週末の混雑が予想され
ご不便をおかけしますが、
当別の魅力と美味しさを
発信していきます。
末永くよろしくお願ひ申し上げます。

オープン前の正面入口の様子



農産物直売所



はなポッケ道の駅店



テイクアウトコーナー



レストラン ^{アリ}
Ari



高陣 ^{カップ ストア}
CUP STORE



スマイルキッチン
(田西会館・浅野農場)

レストラン



カフェ テルツィーナ



アトリウム
高い天井で明るく
開放感があふれます



スイーツ
SWEETS



トーベスト ショップ
TOBEST SHOP
(地域特産品コーナー)

授乳室

正面入口



インフォメーションコーナー

24 時間トイレ



<営業時間>

北欧の風 道の駅とうべつ
 ・テイクアウトコーナー
 ・SWEETS / TOBEST SHOP
 /10時～18時
 ・レストラン/11時～18時
 (ラストオーダー 17時)
 農産物直売所
 ・はなポッケ道の駅店
 /9時～16時

<定休日>

年中無休
 ※12月31日～1月2日は
 休業予定
 ※農産物直売所は
 11月上旬～4月下旬まで
 休業

<問合せ>

北欧の風 道の駅とうべつ (当別町当別太 774 番地 11)
 ☎ 0133 - 27 - 5260



いよいよ今月末にレクサンド市からの訪問団員 64 人が当別町に来られます。広報とうべつでは、今年の 5 月号・7 月号でレクサンド市との交流を始めてから 20 年を振り

返ってきました。今月号ではその後の 10 年間の主な出来事をお伝えします。

また、今回ホームステイを受け入れるご家族からのお話をご紹介します。

訪問

レクサンド市インシヨンにヨーロッパ初のパークゴルフコースが誕生 (平成 19 年)

当別町からレクサンド市へパークゴルフ用具を贈呈したことをきっかけに、ヨーロッパ第 1 号のパークゴルフコースがレクサンド市のインシヨンに開設されました。コースは全部で 9 ホールです。



姉妹都市 25 周年記念事業時 (平成 24 年 9 月) のパークゴルフの様子

来町

当別町 140 年記念式典にレクサンド市から訪問団員 11 人が参加 (平成 22 年 10 月)

当別町 140 年記念式典に参加のためレクサンド市から 11 人が来町しました。式典のほか、民族衣装でのパレードやパークゴルフ大会、スウェーデン大使館主催のプロモーションイベントの「スウェーデン meets 北海道」も記念事業として開催されました。



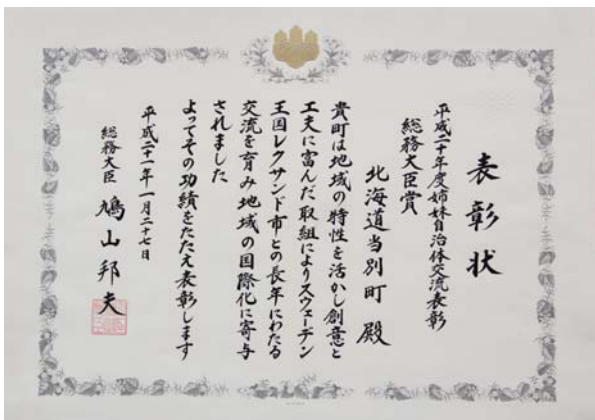
レクサンド市からの訪問団員が町を表敬

姉妹都市自治体優良表彰総務大臣賞受賞 (平成 21 年 1 月)

「夏至祭」をはじめとしたスウェーデン文化の紹介やレクサンド市に日本公園が造成されたなど双方向での活発な交流が行われていることが評価され総務大臣から姉妹都市自治体優良表彰を受けました。



牛鬼のうえで手を振るウルリカ市長 (役場前)



スウェーデン meets 北海道で挨拶するステファン・ノレン大使

訪問

姉妹都市提携 25 周年記念事業で当別町訪問団 38 人がレクサンドを訪問 (平成 24 年 9 月)

当別・レクサンド都市交流協会の推薦を受けた訪問団 38 人が姉妹都市提携 25 周年記念式典に出席のため、レクサンド市を訪問しました。レクサンド庁舎前やその沿道には大勢の市民が小旗やウェルカムボードをもって熱烈なお出迎えをしてくれました。

訪問団は記念式典に出席したほか、企業・農業・教育・福祉の 4 グループに分かれての各種視察研修も行ってきました。また、インシヨンパークゴルフ場で当別チームとレクサンドチームに分かれた交流大会も開催されるなど、さまざまな交流を行いました。



レクサンド市民の熱烈なお出迎え



記念式典でのダンス披露



記念式典の様子

訪問

高校生の短期留学ホームステイ事業で研修生をレクサンド市に派遣 (平成 28 年 12 月)

これまで主にアメリカへの派遣が多かった「高校生の短期留学ホームステイ事業」をレクサンド市にて 5 日間行い、語学研修だけではなく、青少年の交流機会を増やすことができました。

ウルリカ市長との記念写真



レクサンド高校の生徒との記念写真

レクサンド市訪問団の来町にあたり、多くの方にホームステイの受け入れ先としてホストファミリーのご協力をいただきます。その中から、昨年度実施

した高校生の短期留学ホームステイ研修事業に参加した3人と、そのご家族から受け入れに対して一言いただきました。

熊谷ファミリー



昨年度短期留学した
祥太郎さん
(当時高校2年生)

ホストファミリーとは、帰国後も何度か連絡を取っています。ファミリーにはジャンパーをプレゼントしてくれたり、優しく接してくれたり、とても感謝しています。受け入れる子にも何かプレゼントしてあげたり、帰国後も連絡を取り合える仲になりたいです。

【ご家族から】

ホームステイの受け入れは初めてで、英語にも自信はないですが何とかできるようと考えています。せっかく日本に来るので、日本食を味わってもらったり、日本の文化を経験してもらい良い思い出を作って欲しいです。

島田ファミリー



昨年度短期留学した
月乃さん
(当時高校2年生)

昨年、私がお世話になったホストファミリーはとても丁寧に接してくれました。余計な気遣いもなかったので、私自身も気楽にに生活できました。今回受け入れる二人は、昨年の短期留学の時に知り合っていて、その時からTwitterを使ってお互いの状況も把握できています。

【ご家族から】

今まで何度もホームステイを受け入れていますが、初めての時は、食事や家での会話をどうしたらよいか不安でいっぱいでした。お互い気を使いすぎると疲れますので、普段通りの生活で接しようと思います。

安田ファミリー



昨年度短期留学した
萌乃さん
(当時高校2年生)

昨年の短期留学はとても良い経験になりました。その時のホストファミリーとは今でも連絡を取り合っています。今回受け入れる子は同世代の女の子なので、事前に連絡をとってどんな事をしたいか聞きたいと思います。仲良くして日本での時間を満喫させてあげたいです。

【ご家族から】

ホームステイの受け入れは今回で2回目で、姉妹都市提携20周年の時に、レクサンド市の高校生を受け入れています。公式行事も盛りだくさんで一緒にいられる時間は少ないですが、大切な時間にしたいです。

ウルリカ市長からのメッセージ



スウェーデン王国
レクサンド市長
ウルリカ・リリエベリィ さん

レクサンド市長として、まず当別町とその住民の皆様に対し、長年にわたる実り多い友好に感謝いたします。様々な不安に取り巻かれる世界の現状において、この友情は私たちにとって特別に意義深いものがあります。私たちの今年の貴町への訪問が、過去30周年を^{とうと}貴ぶだけでなく、多くの青少年たちと共に未来に向けた友情を構築する礎となることを願っております。

実行委員長から一言

今月末の30周年記念事業にあたり、レクサンド市の方々をお迎えするため、実行委員会では「文化・スポーツ部会」「記念式典部会」など5つの専門部会を設置し、さまざまなおもてなしを検討してきました。また、ホストファミリーの方々も訪問者に良い思い出を作ってもらおうと真剣に考えています。住民の皆さんにも訪問団の方々を見かけた際には、手を振るなど温かく迎え入れていただけるとありがたいです。



姉妹都市提携30周年記念事業
実行委員長 山田 明 さん
(当別・レクサンド都市交流協会会長)

町民向け 30 周年記念イベント

多くの町民の皆さんの
参加をお待ちしています。

日時 10月27日(金) 10時00分～ ※参加される方は訪問団をお迎えするため
9時30分までにお集まりください。

「道の駅イベント」

レクサンド訪問団によるスウェーデン音楽の披露、当別町民・レクサンド市民が力を合わせたマイストングの立ち上げ など

場所 北欧の風 道の駅とうべつ

日時 10月28日(土)
10時00分～

「航空自衛隊北部航空音楽隊コンサート」

※鑑賞される方は9時45分までにお集まりください。

12時30分～

「ディスカッション」

レクサンド市での福祉施策や活動、高齢者ケアの取り組みなどの紹介

場所 西当別コミュニティーセンター



【問合せ先】

企画部 企画課 企画振興係

☎ 23 - 3042 ・ FAX23 - 3206

e-mail : shinko@town.tobetsu.hokkaido.jp

教育委員会

info.

- ・管理課（役場内・☎23-2689）
- ・社会教育課（役場内・☎22-3834）
- ・子ども未来課（ゆとろ内・☎23-3024）

だより



自分たちの手で 成人式を創り上げよう

教育委員会では、平成30年1月7日（日）に開催予定の「当別町成人式」の実行委員を募集します。成人として第一歩の門出の日。一生に一度の思い出を仲間と一緒に創りあげませんか。「やってみてみたい！」という新成人になる方、ご応募ください。

▼対象 来年成人式を迎える方（町内在住で平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方）

▼申込期限 10月31日（火）

▼申込み・問合せ 社会教育課生涯学習係（☎22-3834/FAX23-3114/E-mail: kyoshakail@town.tobetsu.hokkaido.jp）

西コミセンコンサート 出演者募集！

西コミセンコンサート実行委員会では、「当別ゆかりの若者たちによる青少年音楽祭」に出演する方を募集しています。

▼出演日時 12月9日（土）

14時開演

▼出演に関する事項等

- ・当別にゆかりのある方…当別町内の学校に在学中または在学していた方、町民または元町民、祖父母などが当別町に住んでいる方、当別町のサークル等に所属している方など。
- ・小学生～25歳の方。伴奏者は大人でも可。
- ・ソロまたは10人以下のグループで、1グループ1～2曲の発表とします。
- ・アンプやスピーカーは使用できません。楽器搬入等は各自で対応願います。

▼申込期限 10月31日（火）

▼申込み・問合せ 西当別コミュニティセンター（☎26-3300）

女性のつどい

町内に住む女性が一堂に会し、女性としての地域での役割や地域づくりについて理解を深めます。男性も参加いただけます。

▼日時 11月17日（金）

10時～14時

▼場所 田西会館（弥生）

▼内容 宮司町長の講話、柳亭市童さんの落語など。

▼参加料 1,000円（昼食・資料代）

▼申込期限 10月25日（水）

▼申込み・問合せ 社会教育課生涯学習係（☎22-3834/FAX23-3114）

第68回当別町文化祭

町内の文化・芸術愛好家による数多くの作品展示と舞台発表があります。詳細は、チラシ・ポスター等でお知らせします。

▼文化祭日程

11月3日（金・祝）～5日（日）

▼場所

西当別コミュニティセンター

▼問合せ 社会教育課文化財・町史編纂係（☎22-3834）



学習交流センター【児童書】

- ・「お洋服パーフェクト図鑑」めっちゃかわ！おしゃれガールズ委員会
- ・「願いがかなうふしぎな日記」本田 有明
- ・「ぱんつさいこう！」J・チャップマン

西当別

コミセン【一般書】

- ・「最高の空港の歩き方」齋藤 成人
- ・「影裏」沼田 真佑
- ・「暗闇のアリア」真保 裕一

「絵本よみきかせ会」

場所：ふくろう図書館



- ① 10月7日（土） ② 10月20日（金）
※時間はいずれも午前11時～11時30分

※図書修繕は、10月20日（金）

午前9時30分～11時

北海道医療大学連携講座 「いつまでも生き生きと暮らすために」

老年期において実り多い人生を送り、天寿をまっとうするには介護が必要となる原因を正しく理解することが重要です。講座では、実際に体を動かしながら運動機能の向上方法を学びます。他にも老年期に必要な栄養素についても紹介します。

▼日時 10月19日(木)

10時～正午

▼場所 白樺コミュニティーセンター

▼講師 池森康裕氏(北海道医療大学福祉学部助教)

▼持ち物 上履き(スリッパ不可)

▼参加費 無料

▼申込期限 10月16日(月)

▼問合せ 社会教育課生涯学習係
(☎22-3834)

家庭で暮らせない子ども もの支援が必要です 「里親制度」

さまざまな事情により家庭で暮らせない子どもたちは、全国で約4万6千人います。こうした子どもを自分の家庭に迎え入れて育てる方を「里親」といいます。「里親」には特別な方しかなれないわけではなく、実際には普通の家庭のお父さん、お母さんです。里親に委託する子どもは、年齢や委託期間等さまざまですが、里親になる方の仕事の状況や家庭の事情などを勘案し、里親にとって受け入れ可能な子どもを委託します。詳しく知りたい方、里親を希望される方をご相談ください。

▼問合せ 北海道中央児童相談所
(札幌市中央区円山西町2丁目1-1/☎011-631-0301)

当別夢の国幼稚園 公開見学と入園説明会

認定こども園当別夢の国幼稚園では、公開見学と平成30年度幼稚園および2歳児プレスクールの入園説明会を開催します。保育園児の募集は、12月にご案内予定です。

▼対象児

【幼稚園】

平成24年4月2日～平成27年4月1日生まれのお子さん(平成27年4月2日以降生まれのおさんは、3歳の誕生日から入園可)

【2歳児プレスクール】

平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれのお子さん(満3歳で入園する前に4月の入園式から通えます)

▼日時 10月6日(金)

・受付 9時45分～10時

・公開見学 10時～10時50分

・入園説明会

10時50分～11時30分

※参加希望の方は、事前に電話で予約してください。

▼持参する物 上靴(お子さん・保護者用)、外靴袋

■平成30年度入園手続きのご案内

・願書配布 10月5日(木)～

・願書受付 10月26日(木)～

※定員がありますので、お早めに申込みください。

・面接・制服合わせ 11月24日(金)

▼問合せ

社会福祉法人高陽福祉会 認定こども園当別夢の国幼稚園(☎23-2381)



子育て講座「もちつき」

伝統行事を親子で体験しませんか。

▼日時 11月13日(月)

10時～正午

▼場所 共生型地域オープンサロンガーデン(弥生51-38)

▼対象 未就学児と保護者

▼持ち物 おしぼり・エプロン・三角巾、子供用のスプーン・フォーク等

▼参加料 無料

▼申込期限 10月27日(金)

▼申込み・問合せ 子ども未来課子育てサポート係(ゆとろ内・☎25-2658)



子育て支援センター 親子でご利用ください

親子で楽しく遊ぶことができ、子育て中のお母さん同士の交流もできます。昼食スペースもありますので、昼食持参で遊べます。

■子育て支援週間予定

場所	ゆとろ	ふとみ保育所
月	キッズコース	ベビーコース
	あそびのひろば	あそびのひろば
火	ベビーコース	あそびのひろば
	あそびのひろば	あそびのひろば
水	あそびのひろば	キッズコース
	あそびのひろば	あそびのひろば
木	ベビーコース	あそびのひろば
	あそびのひろば	あそびのひろば
金	あそびのひろば	ベビーコース
	あそびのひろば	あそびのひろば

■開設時間・対象

平日の9時～14時

・あそびのひろば(0歳～就学児前対象)

・キッズコース(よちよち歩き～就学児前対象)

・ベビーコース(0歳～よちよち歩き対象)

■問合せ 子ども未来課子育てサポート係(ゆとろ内・☎25-2658)

新設

とうべつ総合健診

特定健康診査と子宮がん・乳がんを含む
5つのがん検診などをまとめて受けられます

11月5日(日) ゆとろ

午前の部：7時～11時

午後の部：12時45分～14時

- ・9時から子宮がん・乳がんの受付がはじまります。そのため、9時以降は女性限定の受付です。
- ・午後は子宮がん・乳がん検診のみの実施です。

★ 検査内容・料金等一覧

受けられる健診項目	検査内容	対象年齢	料金	
			当別町国保加入の方	一般の方
特定健康診査	血液検査、尿検査、身体計測等	40歳～74歳	700円	
フレッシュ健診		18歳～39歳	1,000円	1,500円
基本健康診査		40歳以上の生活保護世帯の方	無料	無料
肝炎ウイルス検診	血液検査	検査を受けたことのない40歳以上の方	300円	600円
胃がん	バリウム検査	35歳～	900円	1,600円
肺がん	胸部レントゲン撮影	40歳～	300円	500円
	必要者に喀たん検査		650円	1,000円
大腸がん	便潜血検査(2日分)	40歳～	500円	800円
子宮がん	細胞診	20歳～	1,000円	1,800円
	必要者に体部がん検診		450円	800円
乳がん	マンモグラフィ(2方向)	40歳～49歳	1,200円	2,200円
	マンモグラフィ(1方向)	50歳～	1,050円	1,900円

★ 共通事項

- ・生活保護世帯の方は無料です。
- ・キッズスペースも準備しています。
- ・健診には定員があり、事前に申し込みが必要です。
- ・電話やFAX、メール、次の2次元バーコードからお申し込みができます。



★ 申込み・問合せ

保健福祉課健康推進係(ゆとろ内)

電話：23-4044 FAX：25-5018

メール：hoken2@town.tobetsu.hokkaido.jp



小児期・高齢者等インフルエンザの**予防接種**をうけましょう 接種期間は平成 29 年 12 月 31 日まで！

小児期

小児期インフルエンザワクチンの予防接種の費用を一部助成します。

▼対象者・接種回数

- ① 生後 6 カ月から 13 歳未満のお子さん…2 回
- ② 13 歳から中学 3 年に相当するお子さん…1 回
- ※①の対象者で 1 回目を接種する方は、11 月末までに接種しましょう（2 回目との接種間隔を 2～4 週間あけて接種する必要があるため）。

▼助成額 1 回 1,000 円

※各医療機関での自己負担分から差し引かれます。
※任意予防接種のため、医療機関によって接種料金は異なります。



高齢者等



ご高齢の方がインフルエンザにかかると気管支炎や肺炎などを合併し重症化する恐れがありますので、積極的に予防接種を受けましょう。

▼対象者

- ① 65 歳以上の方。
- ② 60 歳以上 65 歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器に重い障がい（身体障害者手帳 1 級程度）のある方。

▼料金 1,150 円

※生活保護世帯の方は無料です。
※北海道医療大学病院のみ、実施期間は平成 29 年 10 月 1 日～11 月 30 日となります。

■共通事項

- ・実施期間は平成 29 年 10 月 1 日～12 月 31 日。
- ・実施医療機関は本誌 p.26 「健康ひろば」に掲載しています。接種を希望される方は、実施医療機関へ事前に予約してください。
- ・町外の医療機関で接種を希望される方は、事前に保健福祉課保健医療係へご連絡ください。

■問合せ 保健福祉課保健医療係（ゆとろ内・23 - 2346）

除雪が困難な高齢者世帯等への 除雪サービスを実施します

▼除雪内容 玄関先から公道までの通路（**1m幅**で 1 本）の除雪。町による道路除雪が行われた日に 1 回実施します。

▼期間 11 月～3 月

▼料金 一冬 7,000 円

※生活保護世帯は 3,000 円

■申込み・問合せ 介護課介護支援係（ゆとろ内・☎ 23 - 3029）



▼対象 疾病など身体上の理由により自力で除雪することが困難で、除雪を援助できる親族や友人等がいない次の世帯。

- ① 65 歳以上のひとり暮らしの方。
- ② いずれかが 65 歳以上の夫婦のみの世帯で、夫婦とも除雪することが困難である世帯。
- ③ 身体障害者手帳 1・2 級、療育手帳 A 判定または精神保健福祉手帳 1 級を所持している方のみの世帯。

※①～③のいずれかに該当し、町内に在住する町民税所得割非課税の世帯。

委員

教育委員会委員の選任

平成 29 年 10 月 31 日をもって任期満了となる教育委員白井應隆氏の後任として、佐々木成尉しげやす氏が 9 月定例会において議会の同意を受け、教育委員に選任されました。任期は、平成 29 年 11 月 1 日から平成 33 年 10 月 31 日までです。



佐々木 成尉しげやす 氏

個人番号

こんな時には マイナンバーが必要です

- ・ 年末調整や雇用保険の手続きで勤務先へ
- ・ アルバイトを始める時にバイト先へ
- ・ 雇用保険の失業給付の手続きでハローワークへ
- ・ 資産運用の手続きで銀行や証券会社へ
- ・ 生命保険、損害保険の受け取り時に保険会社へ
- ・ 税申告などの時に税務署や市区町村へ

マイナンバーは、①顔写真入りのマイナンバーカード ②平成 27 年 10 月に送付された通知カード ③マイナンバー入りの住民票のいずれかで証明できます。必要な方は、本人確認書類を持参のうえ戸籍年金係までお越しください。

▼問合せ 住民課戸籍年金係
(☎ 23 - 2463)

募集

当別町上下水道事業運営 委員会の委員を募集します

水道事業と下水道事業の運営に関する事項について、調査と審議を行う委員を募集します。

▼資格 町内に在住する 20 歳以上の方

▼募集人数 3 名程度

▼任期 平成 29 年 11 月 1 日～平成 31 年 10 月 31 日

▼応募方法 様式に、住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号・応募の動機を記入の上、10 月 16 日(月)までに提出してください。※様式は役場上下水道課に備え付けています。町のホームページからダウンロードもできます(任意様式も可)。

▼提出先・問合せ 上下水道課業務係 (☎ 22 - 2411)

工事

みどりヶ丘葬苑火葬場の 改修工事を実施します

みどりヶ丘葬苑火葬場の改修工事を次の日程で行います。工事期間中は、**みどりヶ丘葬苑火葬場では 1 日に 2 件までの受け入れ**となりますので、それ以上の場合は「江別市葬祭場(江別市対雁 100 - 4)」の代替利用をご案内する場合があります。なお、江別市葬祭場を代替利用する場合でも、手続等は従来どおり当別町役場窓口で行います。

▼みどりヶ丘葬苑火葬場改修工事期間
10 月 14 日(土)～20 日(金)

▼問合せ 環境生活課環境対策係
(☎ 23 - 2503)

更新申請

特定疾患医療受給者証等の 更新申請について

現在お持ちの特定疾患医療受給者証等の有効期間は、**平成 29 年 12 月 31 日まで**です。今年は更新受付期間が変わり、10 月 2 日から 12 月 28 日まで、江別保健所及び同石狩支所窓口で更新手続きを行っているほか、次のとおり当別町役場で出張受付を行います。

▼日時 11 月 6 日(月)、10 時～15 時(12 時～13 時を除く)

▼場所 当別町役場 1 階大会議室

▼更新申請が必要な受給者証

・ 特定医療費(指定難病)及び特定疾患医療受給者証

▼その他 本人または同一世帯のご家族が「特定疾患医療受給者証」または「医師診断書」を役場窓口で提示すると、更新手続きの際に提出する「住民票」「所得課税証明書」を無料で交付することができます。

▼問合せ 江別保健所(☎ 011 - 383 - 2111)、江別保健所石狩支所(☎ 0133 - 74 - 1142)

最低賃金

北海道最低賃金が 810 円に改定されます

北海道内で事業を営む使用者およびその事業所で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金が、次のとおり改定されます。

▼最低賃金額 時間額 810 円

▼効力発生年月日

平成 29 年 10 月 1 日

▼問合せ 厚生労働省北海道労働局労働基準部賃金室(☎ 011 - 709 - 2311)

当別高校 園芸デザイン科



ささきはるか
佐々木 春華さん
(2年)



のぐちあかね
野口 茜さん
(2年)



かわはらりょうた
川原 涼太さん
(3年)

フラワーアレンジで全国大会

夏休み 前に装飾技能士の資格を持つ顧問の高橋寿幸先生からコンテスト出場の話を受けて挑戦してみました。コンテストまで時間がなかったため、夏休みの間は毎日学校で先生の指導を受けました。当日用意される花の種類や花器は本番1カ月前に知らされますが、花の色は当日でなければわからないんです。コンテストは、1時間以内にアレンジ作業、作品の紹介文作成、後片付けを全て終えなければならず、手早く作業ができるよう、作品の仕上がりをイメージすることが重要なんです。当別高校がフラワーアレンジメントコンテストに出場するのは初めてで、しかも全国大会に行けるなんてとてうれしいことです。全国大会で入賞できるように頑張ります。



佐々木さんの作品

南北海道で優秀賞

初め は佐々木さんをサポートするつもりで、高橋先生の指導と一緒に受けていました。はさみの使い方が人と違うのか、先生や佐々木さんのほか園芸デザイン科の仲間から「はさみで指を切りそう」と心配されます。アレンジメントの時に指を切ったことはないんですけどね。もともと人前に出るのは苦手なので、フラワーアレンジメントコンテストへの出場にはあまり気が進みませんでした。それでも夏休みの間、毎日、一所懸命に作品を作るうちに、折角だから自分の作品がどう評価されるのか試したいと思うようになりました。結果は優秀賞をいただきとても満足しています。



全国大会前の練習と一緒に
なつて作業をする野口さん

全国大会出場！農業鑑定競技会

農業 鑑定競技とは、農業・園芸・畜産など8つの分野に分かれ、40問の専門的な問題を、1問あたり20秒から40秒の制限時間内で回答する競技です。夏休み前に学校内で予選会を開催し、農業分野で2人、園芸分野で2人、計4人が全道大会に出場しました。当別高校は、この競技に毎年出場していますが、全国大会の出場は3年ぶりです。農業分野の問題は農業機械の種類や農作物の種から品種を答える問題、そのほか「1ヘクタールにジャガイモの種芋を何個植えられるか」という計算問題が出てきますね。学校で学ぶほかインターネットなどを使って専門的な知識を勉強して全国大会に挑みたいと思います。

佐々木さんは10月21日秋田県で「全国産業教育フェア」に、川原さんは10月25日岡山県で「農業クラブ全国大会」に出場します。これまでの成果を遺憾なく発揮し、良い結果が出ることを願っています。

(9月11日取材)



秋の火災予防運動 実施します！

当別消防署では、10月15日から31日までの17日間、秋の火災予防運動を実施します。この運動は、火災の発生しやすい時季を迎えるにあたり皆さんに防火の意識を高めていただくことにより、火災の発生・拡大を防止し、火災から大事な生命・財産を守ることを目的としています。

■期間中の主な行事・活動

- ・「一人暮らし高齢者世帯査察」
10/16～10/19
一人暮らしの高齢者のお宅へ女性消防団員と職員が伺い、防火マスコットを配布しながら住宅用火災警報器の設置向上を呼びかけます。
- ・「防火フットサル大会」10/21
小学生を対象にフットサルを実施し、防火の意識を高めます(10/22に選挙が実施される場合は中止します)。
- ・「火災予防店頭広報」10/28
「北欧の風 道の駅とうべつ」で、住宅用火災警報器の設置を呼びかけます。
- ▼問合せ 当別消防署予防課予防係 ☎ 23 - 2537

無償配布

乳幼児のいる家庭へ 町のごみ袋を無償配布します

町では少子化対策事業として子育て家庭を応援するため、「乳幼児おむつ用ごみ袋」を無償で配布しています。

▼内容 10月1日現在、2歳未満の乳幼児のいる家庭へ、乳幼児1人当たり1カ月につき町指定ごみ袋(20ℓ袋)を10枚配布します。

▼配布日時・場所

- 10月23日(月)～27日(金)
- ・ゆとろ 8時45分～17時15分
- ・太美出張所 10時～16時
- ※対象家庭には10月中旬に通知します。配布日時内に受け取りが困難な方は問合せください。

▼問合せ 保健福祉課保健医療係(ゆとろ内) ☎ 23 - 2346

納税

10月31日は町道民税・固定資産税・国保税の納期限

納期限までに納付しない場合には督促状が発付されたり、延滞金がかかる場合があります。病気や失業などのやむを得ない事情により、納期限までに納付することができない場合は、ご相談ください。

▼問合せ 税務課納税係 ☎ 23 - 2341

福祉

ほじょ犬を知っていますか？

「ほじょ犬」とは、目や耳、手足に障がいのある方の生活をお手伝いする盲導犬・聴導犬・介助犬のことです。公共施設や公共交通機関、スーパーやレストラン、ホテルなどの多数の人が出入りする民間施設などには、補助犬同伴の受け入れが『身体障害者補助犬法』により義務付けられています。ほじょ犬の役割について理解し、施設の方も周囲の方も、補助犬の同伴にご理解ください。

▼問合せ 介護課障がい支援係 ☎ 25 - 2665

施設等の入り口などに表示して、広く理解を呼びかけるステッカー



募集

北海道障害者職業能力開発校 入校前適正相談

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者(応募希望者)の入校前適正相談を実施します。

▼期間 平成30年3月2日まで

▼場所・問合せ 北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60番地) ☎ 0125 - 52 - 2774 または最寄りの公共職業安定所。

住宅用火災警報器は、火災をいち早く発見し、逃げ遅れによる死者を出さない、火災による被害を最小限度におさえるための切り札です。

住宅用火災警報器を設置しましょう！！

毎月15日は「防火の日」
火の元を点検しましょう！



(お問い合わせ先)

当別消防署予防課予防係 ☎ 23 - 2537

防犯協会ニュース

◇防犯講習会を開催します。

11月7日(火)
午後2時より
役場第二庁舎

北警察署から講師を招いて、防犯講習会を開催します。犯罪の被害に遭わないための講話や町内の犯罪状況等のお話があります。どなたでも参加できますので、希望者は当別町防犯協会事務局(☎ 23 - 2711)へご連絡願います。

◎平成29年刑法犯発生状況(8月末現在)

侵入窃盗	部品狙い	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	不審者
4件	3件	4件	0件	11件	3件

相談



事前申込み・問合せ

広報秘書課広報広聴係 (☎23-3069)

1日合同相談所 相談料は無料!

町内の専門相談員による各種合同相談会を開催します。

日ごろから気になること、行政に対する意見など、ぜひこの機会にご相談ください。

▼日時 10月18日(水)

13時30分～16時30分

▼場所 白樺コミセン

▼相談料 無料

※事前にお申込みください。

内容	相談員
●行政相談 行政が行う業務に対する要望や意見	行政相談委員 藤澤康一さん
●相続・不動産登記	司法書士 橋本俊一さん
●人権相談 家庭や近所のもめごと	人権擁護委員 堀内教子さん 宮崎直高さん
●消費相談 契約トラブル	消費生活相談員 森田博之さん

注意

狩猟期間中は道有林への入林を控えてください

エゾシカ狩猟期間中は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林を控えてください。エゾシカによる森林等被害を低減するため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

▼エゾシカ狩猟期間 平成29年10月1日～平成30年3月31日

▼問合せ 北海道空知総合振興局 森林室管理課管理係 (☎0126-22-1155)

納税

口座振替は便利・確実・安心な納付方法です

町税を納付書により納めている方は、便利な口座振替の手続きをしましょう。

▼申込み 町内の町税取扱金融機関に申込用紙があります。預貯金通帳・通帳の届出印・納税通知書を持参し、店舗窓口で申込みください。

※申込日の翌月以降の納期から口座振替が開始となります。

▼問合せ 税務課納税係 (☎23-2341)

夜間

町税と町営住宅使用料等の夜間窓口を開設しています

夜間窓口では、町税と町営住宅使用料(家賃)・駐車場使用料の納付に関する相談などをお受けしています。

■今月の夜間窓口(共通)

10月12日(木)・26日(木)
19時30分まで

▼場所・問合せ

町税窓口：税務課納税係 (☎23-2341)

町営住宅関係窓口：建設課管理住宅係 (☎23-3197)

◎平成30年度入校

平和を仕事にする
陸海空自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の者	11月15日(水) 締切	11月18日(土)～20日(月)のいずれか1日
高等工科学校生徒	中卒(見込み含む)17歳未満の男子	11月1日(水)～平成30年1月9日(火)	平成30年1月20日(土) ※2次試験あり

江別地域事務所では自衛官募集等に関する説明を実施しています。
江別市野幌町40-15 G&Tビル2F(月から金 午前9時～午後5時)

▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎011-383-8955
役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209

広告

「続けよう 地域の生活 私の健康」 健康福祉出前講座

住み慣れた自宅や地域で生活するために大切なことについて、講話を行います。この機会に、自分や家族、地域の健康について考えてみませんか？ 講座の中では、当別シャッキリ体操も行います。ご家族やご友人と一緒にぜひご参加ください。

▼日時 10月31日(火)、10時～11時30分(受付9時45分～)

▼場所 西当別コミセン大会議室

▼内容

【第1部】元気な時から考えたい自分の医療～病気になっても、自宅で過ごす方法～(10時～11時)

北海道医療大学看護福祉学部
竹生 礼子 氏

【第2部】町の健康づくり・困った時の相談先(11時～11時20分)

【第3部】当別シャッキリ体操(11時20分～11時30分)

▼持ち物 筆記用具

▼参加料 無料

▼申込期限 10月26日(木)

▼申込み・問合せ 保健福祉課健康推進係(ゆとろ内・☎23-4044)



北海道植樹祭 ミニテント村 in 道の駅

道民の森での北海道植樹祭の実施に合わせ、9月にオープンしたばかりの「道の駅とうべつ」でミニテント村を開催します。

▼日時 10月15日(日)

10時30分～14時30分

▼場所 北歐の風 道の駅とうべつ

▼内容

【販売】 木工品、ジビエ(フランクフルト、ジンギスカンなど)、原木しいたけ

【展示】 ペレットストーブ、害鳥獣の捕獲道具

【その他】 木工体験教室(当日受付制)、木のプールの遊具など

※出展内容は都合により変更になる場合があります。

▼問合せ エネルギー推進室林政係(☎27-5089)

<道民の森 植樹祭>

道民の森(神居尻地区)では、植樹の他、育樹や森林散策が行われます。(道の植樹祭ホームページ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/sky/fest/2017/sougou.htm>)

今年度2回目の開催! 共生型ボランティア養成講座

地域の皆さんが高齢者や子育て世帯への手助けを行う「有償ボランティア」の意義や援助の方法を学びます。受講後には認定証書が交付され、ご希望の有償ボランティアでの活動ができ、活動に応じた報酬を受け取ることができます。自分たちができることを考え、お互いが支え合う地域づくりに向けて、有意義な時間をつくりませんか。開催日時・場所等の詳細は、新聞折り込みチラシでお知らせします。

▼開催期間 11月中に全9回

▼対象者 町内に在住または在学・在勤する18歳以上の方

▼受講料 無料

▼問合せ 当別町共生型地域福祉ターミナル(弥生1091-6/☎25-5137)

1日コックさん

▼日時 10月11日(水)
11時30分～(無くなり次第終了)

▼出店者・メニュー

ニコニコばあば「野菜たっぷり大根づくし第3弾」、一食500円

▼場所・主催 オープンサロン Garden(☎22-0775)

広告

広告

太美地区で車両通行止めを実施します

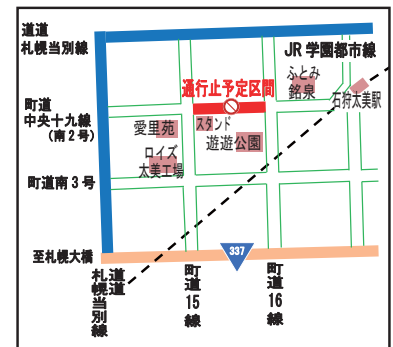
防雪柵設置工事に伴い、1週間程度の通行止めを実施します。
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▼場所 町道中央十九線（南2号） ※右図のとおり

▼期間 10月下旬から12月下旬までの中で1週間程度。

※実施時期が決まり次第、町ホームページや近隣町内会への回覧等でお知らせします。

▼問合せ 建設課建設係（☎23-3142）



年金

読んで得する年金・国保のお話

国保

【国民年金保険料「後納制度」】

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで、将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が平成27年10月から平成30年9月までに限り実施されています。後納制度を利用することで、年金の受給ができなかった方が受給資格を得られることもあります。従来、老齢年金を受け取るためには、保険料納付済期間と保険料免除期間などを合算した資格期間が原則25年以上必要でしたが、平成29年8月からは、資格期間が10年以上あれば老齢年金を受け取ることができるようになりました。詳しくは、「年金加入者ダイヤル0570-003-004」へ。

【特定付加保険料の再勧奨を実施しています】

平成28年4月から平成31年3月までに限り、「特定付加保険料（通常の付加保険料と同額の400円）制度」が実施されています。対象の方は「①付加保険料を納期限までに納付しなかったことによるみなし辞退の適用を受けていなかったら付加保険料を納付できた方」「②納期限経過後に納付している付加保険料であって、本来は辞退申出があったとして還付すべき保険料を納付すべき付加保険料と相殺することができる方」で過去10年以内の期間が対象です。詳しくは、「年金加入者ダイヤル0570-003-004」へ。

■年金事務所出張相談所の開設

- ・日時 10月24日（火）10時～15時
 - ・場所 商工会館（錦町） ・主催 札幌北年金事務所
- ※年金相談は予約制です。代理人が相談する場合は、委任状・身分証明書が必要です。

（相談予約専用ダイヤル ☎011-717-4133）

▼国民年金についての問合せ

住民課戸籍年金係（☎23-2463）

【第三者の行為によりけがや病気になったとき】

交通事故（自動車や自転車事故等）や飲食店等での食中毒など、第三者（加害者）の行為によってけがや病気になったとき、本来、治療費は加害者が全額負担するのが原則ですが、被保険者証を使って治療することができます。この場合、必ず事前に「第三者行為による被害届」を提出していただく必要があります。

◆医療機関に伝えましょう…第三者行為によるけがなどにより、被保険者証を使用して治療を受ける旨をしっかりと伝えましょう。

◆警察に届け出ましょう…交通事故のときは、けがの程度が軽くても必ず警察に届け出し、人身事故として事故証明書を出してもらいましょう。

◆役場の窓口申請しましょう…法令により、速やかに届け出ることが義務付けられています。

◆申請に必要なもの

- ①第三者行為による被害届（役場の窓口にあります）
- ②被保険者証、③被保険者の印鑑

※後日、事故証明書が必要となる場合があります。

詳しくは窓口へご確認ください。

【ジェネリック医薬品の利用について】

医療機関で処方される薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）があります。ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たす安全なお薬です。薬によって異なりますが、新薬より3割以上、中には5割以上安くなるものもあります。ジェネリック医薬品の処方を希望される場合は、病院・診療所・保険薬局等で、医師や薬剤師にその旨を伝え、よく相談してください。

▼国民健康保険の問合せ

住民課国保・後期高齢者医療係（☎23-2467）



毎年好評！漬物野菜市

白菜、大根、セロリなどの漬物用野菜を10月21日頃から随時販売します。天候などにより入荷時期が前後する場合がありますので、詳しくはスタッフまでお問合せください。

▼問合せ ふれあい倉庫
(☎ 27 - 6600)

中川久雄絵画塾
秋の作品展

油絵、水彩、デッサン、絵手紙などの力作ぞろい！

▼日時 10月24日(火)～29日(日)、10時～18時

▼問合せ 中川 (☎ 22 - 3675)

夢を叶える「当別創業塾」

町商工会では、起業に関心のある方や起業を目指している方を対象にした「当別創業塾」を4回にわたり開催します。受講者には、登録免許税の軽減措置などいくつかの特典がありますので、ぜひ参加してください。

▼日時 10月7日・14日・21日・28日。いずれも土曜日。時間は13時～17時。

▼場所 当別町商工会館(錦町)

▼内容 創業するために必要な経営、財務、人材育成、販路開拓など。

▼参加料 無料

▼申込期限

10月5日(木) 17時まで

▼申込み・問合せ 当別町商工会
(☎ 23 - 2447)

移動献血車が来町します
献血にご協力ください

▼日程 10月19日(木)

① 13時30分～14時15分
ゆとろ(西町)

② 15時～16時30分
北海道医療大学(金沢)

▼問合せ 保健福祉課福祉係(ゆとろ内)・☎ 23 - 3019)

認知症ふれあいカフェ

介護をしている方が互いに話し、ストレス解消の場となるよう開催します。

▼日時・場所 11月1日(水)
13時30分～、ゆとろ

▼参加料 無料

▼申込み・問合せ 当別町介護者と共に歩む会事務局(町社会福祉協議会内)・☎ 22 - 2301)

広告

広告

広告

広告

相談・つどい

日時 / 場所	申込み
<ul style="list-style-type: none"> ● 法律相談 (顧問弁護士) 10月4日(水)・11月2日(木) 13時30分～ ゆとろ 	保健福祉課福祉係 (ゆとろ・☎23-3019)
<ul style="list-style-type: none"> ● 消費生活相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～15時 役場 	環境生活課町民生活係 (役場・☎23-3209)
<ul style="list-style-type: none"> ● 介護相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分 ゆとろ 	地域包括支援センター (ゆとろ・☎25-5152)
<ul style="list-style-type: none"> ● もの忘れ相談 毎週月曜日～金曜日 8時45分～17時15分 ゆとろ 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 障がい相談 毎週月曜日～金曜日 9時～17時 ななかまど 	障がい者総合相談支援センター ななかまど (☎23-1917)
<ul style="list-style-type: none"> ● 心配ごと相談 10月26日(木) 13時～16時 ゆとろ 	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎22-2301)
<ul style="list-style-type: none"> ● 女性の健康相談 10月10日(火) 13時30分～15時30分 江別保健所 	江別保健所 (☎011-383-2111)
<ul style="list-style-type: none"> ● 心の健康相談 10月12日(木) 13時30分～16時 江別保健所 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 断酒会のつどい 10月2日(月)・10月16日(月) 18時～21時 ゆとろ 	江別保健所 (☎011-383-2111) 夜間・工藤 (☎22-2510)

交通安全情報

●夕暮れ時刻が日ごとに早まる 時季です。交通事故にご注意を！

夕暮れ時は事故の多発時間帯です。運転者も歩行者も、お互いに交通安全を心がけましょう。7月には交通安全を目的とした「チャレンジ・ザ・交通安全」が今年も札幌市で開催され、町内高齢者クラブ等から54人が参加。各種体験コーナーでは、交通安全を再認識しました。

(町交通安全推進委員会・☎23-2711)
平成29年交通事故累計(8月末現在)

	H29年	H28年	増減数
発生件数	17	8	9
死者数	0	0	0
傷者数	18	8	10

■ 人の動き 9月1日現在 ■ () は前月との比較			
人口	16,467 人	(8人増)	
世帯	7,674 世帯	(23世帯増)	
男	8,011 人	(8人増)	
女	8,456 人	(増減なし)	

広 告

広 告

広 告

広 告

100歳を迎える方へ
お祝い状と記念品



今年度、100歳を迎える鳥井コトさん（太美スターライト）へ内閣総理大臣から祝状が贈られ、宮司町長より伝達されました。鳥井さんはとてもお元気で、総理大臣からの祝状を喜んでいらっしゃいました。カラオケなど歌を歌うのがお好きらしく、特に民謡が好きで人前で披露することもあるそうです。おめでとうございます。

西当別中の生徒が大活躍！

全国体操の舞台で6位入賞



西当別中3年の萩原竜司くんが、「第48回北海道中学校体操競技・新体操大会」に出場し、中学男子一部個人総合成績で2位となりました。その後、8月21日に北九州市で行われた「第48回全国中学校体操競技選手権大会」では、中学男子種目別「ゆか」で6位入賞に輝きました。萩原くんは「全国大会初出場でしたが、入賞できるとは思いませんでした。今後は世界大会を目指したい」と抱負を話してくれました。

野球部が全道出場決定！



西当別中野球部が「第9回全日本少年春季軟式野球北海道大会支部予選」に出場。強豪校を相手に勝ち進み、決勝戦でも相手の追い上げにも負けず2対1で見事優勝しました。部長の新宅太陽くん（2年）は、「決勝戦の大森中とは、以前に2対18とボロ負けをしたこともあり、みんなの気持ちが一つになれたことが勝利につながった」と力強く教えてくれました。10月6日から始まる全道大会へ出場します。頑張ってください。

広告

広告

広告

ご寄附・寄贈をいただきありがとうございました



**木質ペレットストーブを
寄贈いただきました**

NPO法人北海道新エネルギー普及促進協会（NEPA）（理事長山形^{さだむ}定）から木質ペレットストーブ一台が寄贈されました。ペレットストーブは「北欧の風道 道の駅とうべつ」に設置され、町が進める再生可能エネルギー事業のなかでも、最も重要な施策である木質バイオマスのPRなど、さらなる事業推進に活用させていただきます。



**ふるさと納税へ多額の
寄附をいただきました**

当別町出身で株式会社ロイズコンフェクト 代表取締役社長 山崎泰博さんからふるさと納税として町に500万円のご寄附をいただきました。ご厚情に深く感謝するとともに、当別町が目指す「産業力の一層の強化」「教育・子育て・福祉の推進」「定住・交流人口の増加」の実現に向けて、各種事業を円滑に進めるべく大切に活用させていただきます。

☆当別町ふるさと納税へ

▼湯木善久さんより 50万円

▼西田律子さんより 50万円

※他にもたくさんの方にご寄附いただきました（氏名等は町ホームページにも掲載しています）。

■ 8月1日～8月31日納入分
計 989人・2,410万円

ご寄附いただきました。

☆当別町社会福祉協議会へ

▼伊藤^{まさる}勝さんより 10万円

▼上村^{うえむら}義秋さんより 5万円

▼岩中潔晴さんより 3万円

▼当別ライオンズクラブ会長
白井應隆さんより 2万7,000円

▼福祉まつり飲食部一同より
1万2,000円

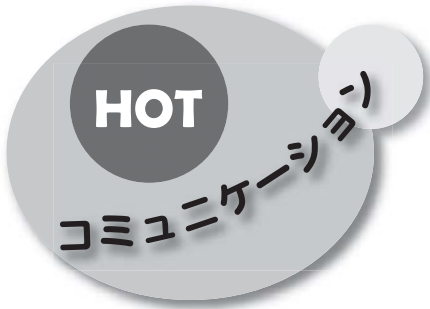
▼さくら館サポート隊より 1万円

▼黒澤^{はるこ}晴子さんより 雑巾 56枚

廣 告

廣 告

廣 告



「フツ」と一息 目指せ高得点



第9回スポーツ吹矢北海道大会が町総合体育館で開催されました。北海道大会が当別町で開催されるのは3年連続で、札幌や小樽、遠くは別海町など、道内21支部から約200人が参加し得点を競い合いました。同競技は腹式呼吸を基本とし、健康効果も期待できるため、性別・年齢を問わず楽しめるスポーツとして愛好者も増えています。 (9月3日)

次は道の駅でお買い上げ！



秋晴れの中、「とうべつ軽トラマーケット」が札幌市北区あいの里の北海道医療大学駐車場で初めて開催されました。これまでの厚別区開催で、お馴染みの人参詰め放題では、トラックの周りに沢山の人があふれ、少しでも多く詰めようと、ビニール袋を伸ばしたり、詰め方を工夫するなどのお客さんも見られました。当別の魅力の一つである新鮮な野菜や花がPRでき、あいの里から一番近い道の駅「北欧の風 道の駅とうべつ」に多くの方が足を運んでくれるきっかけづくりとなりました。 (9月10日)

心温まる振る舞いそば



「そば処 福住」のオーナー鶴野信幸さんが、敬老の日にちなんで一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦12人を店舗に招待し、天ぷらそばを振る舞いました。鶴野さんの奉仕活動は15年以上も続いています。招待された方は、「外食することが少ないので、話をいただいてから今日の日を楽しみにしていた」「こんな天気の良い日に大勢で食事ができて、ちょっとしたお出かけ気分」との声がありました。また、友人との久しぶりの再会に喜ぶ様子も見られるなど、心温まる食事会となりました。 (9月20日)



連携で地場産品の魅力発信！



JA 北いしかりと株式会社オンサイトが計画する農商工連携事業が北海道経済産業局および北海道農政事務所に認定されました。株式会社オンサイトは、北海道のイタリアンをけん引する堀川秀樹シェフが代表を務め、道産の農水産物の販売や加工を事業としています。認定式は「北欧の風 道の駅とうべつ」内にある堀川シェフのお店「カフェ テルツィーナ当別店」でスイーツの試食会も兼ねて行われました。この連携により、当別産農産物のおいしさや新鮮さといった魅力を今まで以上に発信できるようになります。 (9月21日)

仲間と走るさわやか駅伝



「第9回さわやか駅伝」が日差しが照りつける秋空の下で開催され、今年は66チームが参加しました。小学生からシニアまでの7部門のうち1番速いタイムを出したのは、中学生男子の部「ロリパラ（当別中）」で24分48秒。一人約1.5kmをチーム5人でたすきリレーをするこの駅伝は、仮装を楽しみながら走る姿も多くみられ、志村けんのバカ殿と白鳥のコスチュームを身にまとったもの、お笑い芸人の「サンシャイン池崎」のマネをしながら走るなど、観客の目を楽しませてくれました。

(9月24日)



広告

広告

広告

広告

健康ひろば

子どもの健康に関すること 保健医療係 ☎ 23 - 2346

行事	日時	場所
4カ月児・10カ月児健診、BCG接種 (13:45~)	11/9(木) 13:00~14:00	ゆとろ
1歳6カ月児・3歳児健診	10/13(金) 13:00~14:00	ゆとろ
	11/10(金) 13:00~14:00	西コミ
歯科健診・フッ素塗布	10/19(木) 13:00~15:00	西コミ
ばくばく教室(離乳食教室)	11/14(火) 10:00~11:30	ゆとろ
すくすく相談	10/25(水) 10:00~16:00	ゆとろ

予防接種(個別) 保健医療係 ☎ 23 - 2346

●小児期定期予防接種
4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT・小児肺炎球菌・B型肝炎・日本脳炎

●高齢者肺炎球菌予防接種
今年度65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、60~64歳で障がいのある方が対象。

●インフルエンザ予防接種
実施期間は10月1日~12月31日。
小児期は、生後6ヵ月~中学3年生の方。高齢者は65歳以上の方、60~64歳で障がいのある方が対象。

これらの予防接種を下記の実施医療機関で実施しています。

実施医療機関 実施医療機関へ事前にお申込みください。

医療機関名	電話番号	予防接種					健診	
		4種混合・不活化ポリオ・ヒブ・水痘・MR・DT	小児肺炎球菌・B型肝炎	日本脳炎	高齢者肺炎球菌	インフルエンザ 小児期 高齢者	特定健診・後期高齢者健診・肝炎ウイルス検診	
おくやま内科・外科クリニック	27-5522				●	小学生~	●	●
勤医協当別診療所	23-3010	●		●	●	小学生~	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25-3151	●	●	●	●	1歳~	●	●
田園通りさわぎ医院	25-2055	●	●	●	●	1歳~	●	●
とうべつ整形外科	25-5040			6歳~	●	6ヵ月~	●	
とうべつ内科クリニック	22-1313				●		●	●
ふとみクリニック	25-3800					小学生~	●	
堀江病院	22-3111			6歳~	●	小学生~	●	●
北海道医療大学病院(札幌市北区)	011-778-7575				●		●	特定健診のみ

各種検診 健康推進係 ☎ 23 - 4044

行事	日時	場所
子宮がん・乳がん検診	10/26(木) 8:45~14:00	ゆとろ
とうべつ総合健診	11/5(日) 7:00~14:00	ゆとろ
バス送迎検診	11/8(水) 7:55~8:10	西コミ

ゆとろへ事前にお申込みください。

個別健診(町内) 健康推進係 ☎ 23 - 4044

特定健診、後期高齢者健診、肝炎ウイルス検診を下記の実施医療機関で実施しています。

健康に関する相談や教室 健康推進係 ☎ 23 - 4044

行事	日時	場所
運動サポート教室	10/10(火) 10:00~12:00	総合体育館
健診結果説明会	10/18(水) 9:30~12:00	ゆとろ
	10/24(火) 9:30~12:00	

予防接種・検診の詳細は、町ホームページまたは「ゆとろ発信!健康だより」などでご確認ください。

広告

広告

急病時・夜間の受診先

■ 町内の救急当番医

内科

日	月	火	水	木	金	土
10/1 スウェーデン	2 勤医協	3 堀江	4 堀江	5 堀江	6 堀江	7 堀江
8 堀江	9 堀江	10 勤医協	11 とうべつ内科	12 堀江	13 堀江	14 堀江
15 堀江	16 堀江	17 さわざき	18 堀江	19 スウェーデン	20 堀江	21 堀江
22 堀江	23 堀江	24 堀江	25 堀江	26 勤医協	27 とうべつ内科	28 堀江
29 さわざき	30 堀江	31 堀江	11/1 堀江	2 堀江	3 勤医協	4 スウェーデン
5 堀江	6 堀江	7 堀江	8 堀江	9 堀江	10 堀江	11 勤医協
月～金曜日		19時～21時				
土曜日		14時～17時				
日曜日・祝日		9時～12時、14時～17時				

■ 江別市夜間急病センター

内科 小児科

急病で比較的軽い病状の方の応急処置などを行います。

- ・ 受付時間 18時30分～翌朝6時30分（年中無休）
- ・ 電話番号 011 - 391 - 0022（江別市錦町14-5）

急病時の相談先

■ 北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を24時間検索できます。

- ・ フリーダイヤルは 0120 - 20 - 8699
- ・ 携帯電話からは 011 - 221 - 8699
- ・ インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

■ 北海道小児救急電話相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。

- ・ 受付時間 19時～翌朝8時
- ・ 電話番号 011 - 232 - 1599 または #8000



いきいき
健康生活

知っていますか？ 糖尿病と認知症の危険な関係

糖尿病と認知症には危険な関係があることを知っていますか？ 認知症の発症には、糖尿病が大きく関わっていることがあります。

糖尿病の人は「①脳が正常に働くために必要なブドウ糖がうまく活用できない」「②血糖値が高いと血液はドロドロで粘性が高く、脳の血管がつまりやすい」「③アルツハイマー型認知症の原因となる物質を分解する力が弱い」ことが関係し、糖尿病ではない人と比べて約2倍認知症になりやすいことが分かっています。認知症の発症率は、糖尿病の期間が長いほど高く、また合併症の動脈硬化が進んでいる人の方がリスクが高いといわれています。

★糖尿病は早めの対策が大切

糖尿病は自覚症状に乏しく生活に支障がないため、検査で血糖値が高くても、大したことはないとして放置する方が多くいます。治療の開始時期が遅れたり、治療を中断するほど糖尿病は進行し、血糖値のコントロールは難しくなります。糖尿病を予防するために、食事や運動等の生活習慣を見直すこと、年に一度は健診などを活用し、体の状態を確認することが大切です。血糖を良好に保ち、糖尿病の悪化や認知症を予防しましょう。

★10月8日は「糖をはかる日」

血糖を「知る・はかる・コントロールする」をテーマに血糖について考える機会としてさまざまな糖尿病の普及啓発活動が行われています。この機会に血糖値を確認してみましょう。

▼詳細 保健福祉課健康推進係 ☎23 - 4044

広 告

Town Topics

タウントピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真を希望者に提供します。
広報秘書課広報広聴係 (☎ 23 - 3069)



さん・産・フェスタで
カップ麺の積み重ね
に挑戦！



ひまわり畑の迷路を
楽しむ子どもたち



フェスティバルでは
クラシックカーが
約 200 台も展示
されていました。



イベント盛り沢山の 1 日！

8月26日 さん・産・フェスタ 2017 (白樺公園にて)、ひまわり収穫祭 (北石狩農協西当別支所野菜集出荷施設内)、ロイズクラシックカーフェスティバル 2017in ふと美(ロイズふと美工場特設会場)

さん・産・フェスタ (町商工会の実行委員会主催) では、初イベント「カップ麺積み重ね大会」を開催。1 分間にカップ麺を高く積み上げるこのゲームでは、カップ麺を包装するビニールと吹き付ける風に阻まれて、積み上げたカップ麺が途中で倒れてしまう場面もありましたが、参加者は仲間と力を合わせて楽しみました。ひまわり収穫祭 (北石狩農協西当別支所主催) のよさこい演舞では、演者が観客を誘って一緒に踊るなど、会場が一体になって大盛り上がり。恒例のひまわり畑の迷路では、子どもはもちろん、大人も迷路に挑戦して楽しみました。クラシックカーフェスティバル (北海道クラシックカー運営事務局主催) では、希少価値の高い国内外の名車を見ることができるとあって、町外からも多くの車好きの方が集まりました。

万が一に備え本格的な大規模訓練

9月20日 北欧の風 道の駅とうべつ

オープンを間近に控えた「北欧の風 道の駅とうべつ」でドクターヘリと連携した交通事故救助訓練が行われました。訓練は石狩北部地区消防事務組合と手稲溪仁会病院 (基地病院) との連携強化を図ることが目的で、道路の4車線化や道の駅の開業などで交通量が増加する国道337号において車両7台の多重衝突事故が発生したことを想定して行われました。負傷者の救出のため、車の解体を行ったり、傷病の程度によって処置をするトリアージを行ったりと、大規模で本格的訓練となり、参加した隊員は真剣な表情で取り組んでいました。